

※ [] 内は、ロットNo.表示位置を示します。

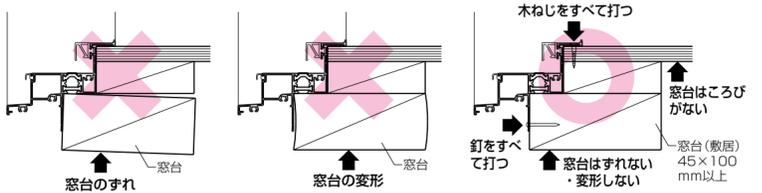
■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

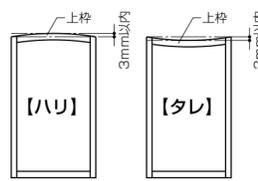
●下記項目を厳守してください。
サッシ下枠の垂れ下がりによる気密・水密・断熱性能の低下や、風のおり等による枠や外壁材の損傷・漏水・ドアの開閉不良・本体落下の原因となるおそれがあります。
●必ず45×100mm以上の窓台(数層)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。サッシ下枠が垂れ下がり、障子が落下するおそれがあります。



●つり元側(丁番側)の枠は、くだ柱に取り付けてください。やむを得ず間柱に取り付ける場合は、間柱とくだ柱との間に補強材として構造用合板、又は胴縁(30×90)を入れてください。
●丁番補強アングルは、指定の角度に指定のねじで躯体に固定してください。
●本製品は複層ガラス使用のため、組立て後の製品重量は最大40kgになります。施工は対応する人数で行ってください。

■施工上のお願い

- 必ず指定のスクリーナ釘・木ねじで枠を固定してください。
- 上枠のハリ・タレは3mm以内に抑えてください。
- 縦枠は必ず垂直に取り付けてください。
- 本体は枠を躯体に固定した後、つり込んでください。
- 本体のつり込み後、必ずチリ合わせブロックを外してください。
- 横引き収納網戸を取り付ける場合は、額縁を枠端部から必ず20mm以内に納めてください。横引き収納網戸が取り付けられなくなります。(参考納まり図/横断面図参照)
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいので、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。



■取付けねじ一覧表

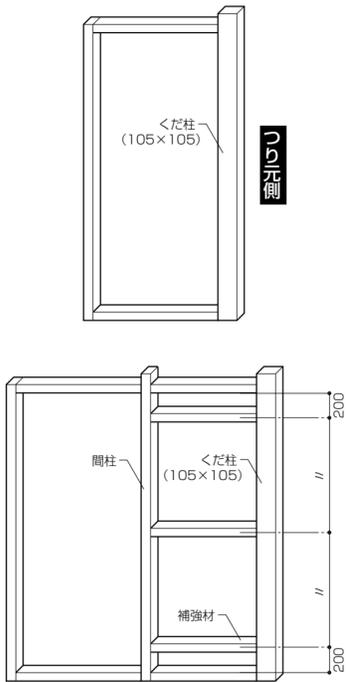
①	φ2.1×25スクリーナ釘	
②	φ3.5×20皿木ねじ	
③	φ5×50十字穴付き六角タッピンねじ	

■取付け順序

1 躯体の確認と補強

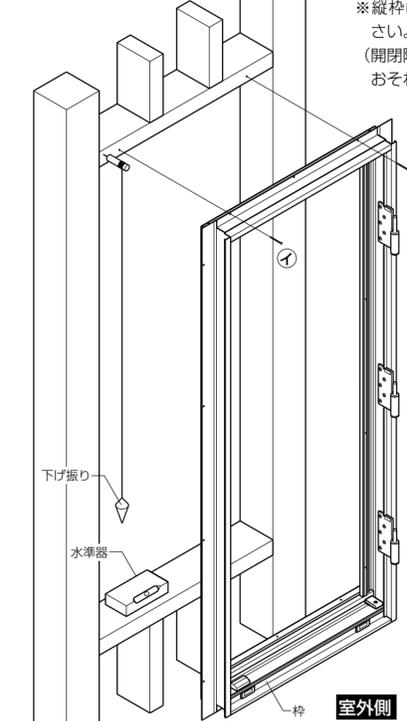
▲注意

●つり元側(丁番側)の枠は、くだ柱に取り付けてください。やむを得ず間柱に取り付ける場合は、間柱とくだ柱との間に補強材として構造用合板、又は胴縁(30×90)を入れてください。



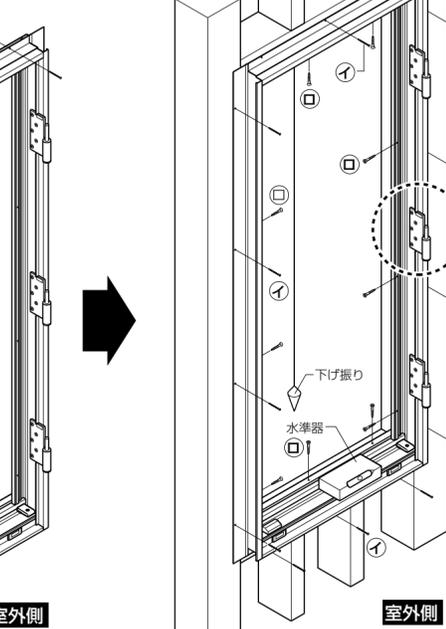
2 枠の仮止め

●開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



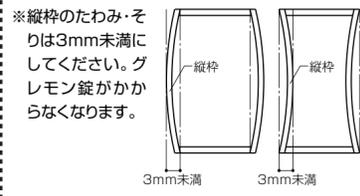
3 枠の調整と固定

●下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、固定します。
※縦枠は、必ず垂直に取り付けてください。(開閉障害・透き間が生じるおそれがあります。)



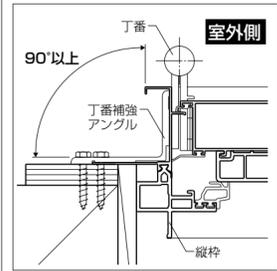
▲注意

●枠の水平・垂直を正確に出して取り付けてください。



4 丁番補強アングルの固定

①丁番補強アングル取付け位置に、下穴(φ4.5)をあけて固定します。
※下図の部分の角度を、必ず90°以上にしてください。丁番同士が当たり、ドアが開まらなくなります。

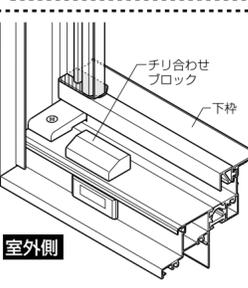


5 本体のつり込み

①ドアを90°以上開き、番号の順につり込みます。

※丁番は在来工法でH66(サッシH2000)以下の場合には2枚、H66より大きい場合は3枚付いています。
②下枠に両面テープで張ってあるチリ合わせブロックを外します。

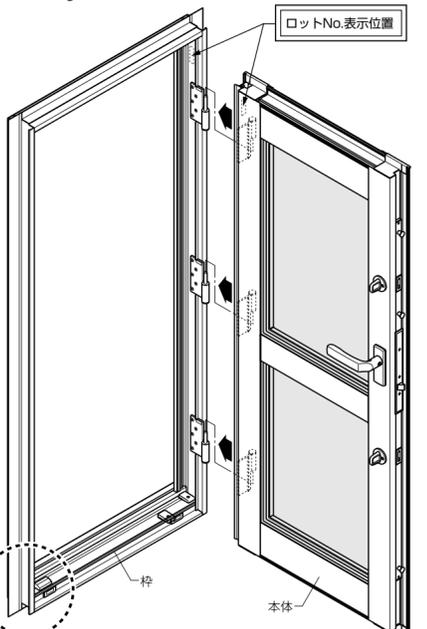
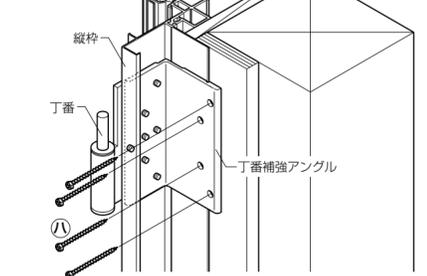
※施工完了後は必ずチリ合わせブロックを取り外してください。(ドアの開閉に支障が出ます。)



▲注意

●丁番補強アングルは、指定の角度に指定のねじで躯体に固定してください。

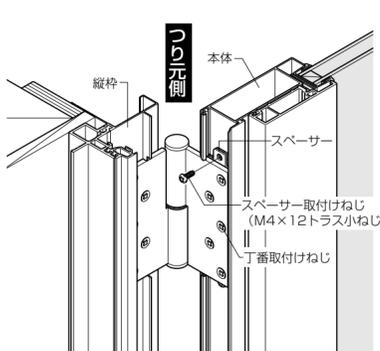
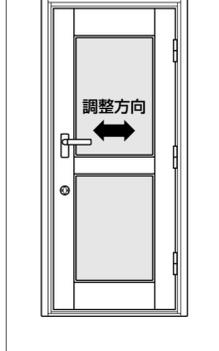
■A部矢視図



■建付け調整……ここで説明する建付け調整は、枠を取り付けた後で調整が必要になった場合の補助的なものです。

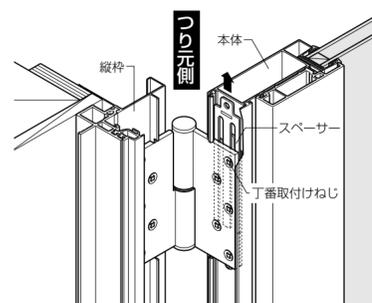
■左右方向の調整

※スペーサーはあらかじめ本体に取り付けてあります。
①スペーサー取付けねじを外します。
②丁番取付けねじ(5本)をゆるめます。

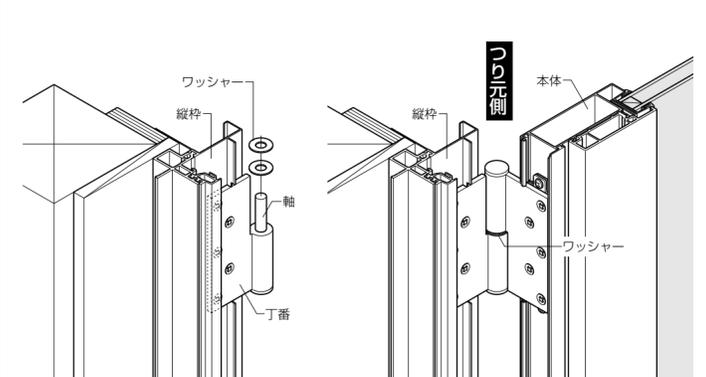


■上方の調整

③スペーサーを引き抜いて外します。
④丁番取付けねじを締め付けます。
※スペーサーを1枚外すと1.5mm、2枚外すと3mm、本体がつり元側へ寄ります。
※スペーサーを追加すると、戸先側へ寄ります。



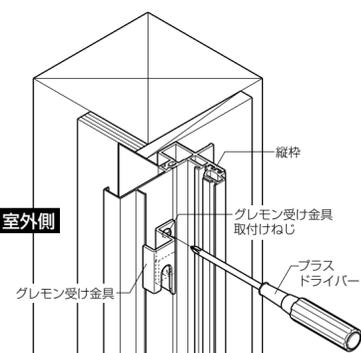
●本体を枠から外し、丁番の軸にワッシャー(丁番に同梱)を入れます。
※1枚入れると1.5mm、2枚入れると3mm本体が上がります。



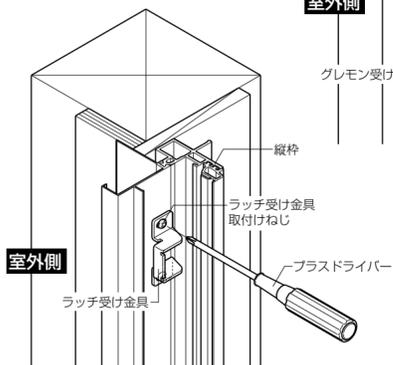
■グレモン・ラッチ受け金具の調整

●グレモン・ラッチの掛かりがきつい場合は、グレモン・ラッチ受け金具取付けねじをゆるめて位置を調整します。

【グレモン受け金具】

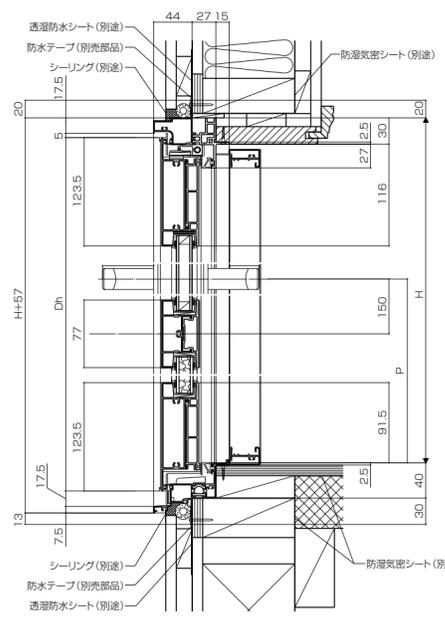


【ラッチ受け金具】



■参考納まり図(在来工法)

●縦断面図(勝手ロドア)



●横断面図

